

全道モトクロス選手権参加者の皆様へ

2018 年全道モトクロス選手権 変更・改訂点のまとめ

1. 公認ヘルメットについて

- MFJ 公認マークのないヘルメット(海外メーカー等で正規代理店を経由しないものを含む)は MFJ 競技会では使用できません。
- 特例として公認マークが「剥がれて」しまった場合のみ、公認モデルであることを前提に誓約書を提出して 1 大会のみ出場が認められる場合があります。この場合次の大会までに製造メーカーまたは正規輸入代理店にライダーが直接連絡しマークを購入、貼付すれば次戦以降使用可能となります。
- 大会当日に特別検査料を徴収し公認シールを貼付するサービスは今後行いません。

【受付・車検の注意点】

※大会当日は受付近くの専用窓口にて、ヘルメット公認マークチェックを行います。

マークが確認できればヘルメットに合格シールを貼り、車両仕様書のヘルメット検印欄に検印を押します。

※公認マークが見える状態にしてヘルメットチェックを受けてください。

参加者は

- 1)受付での車両ナンバー確認の検印
- 2)ヘルメット公認マーク確認の検印

上記 2 つの検印が押された車両仕様書を持って車検を受けてください。

2. 公式練習時間変更

- NBOPEN クラスの公式練習時間を 10 分間から 15 分間に変更します。
 - IBOPEN クラスの公式練習時間を 20 分間から 15 分間に変更します。
- 全道 MX 基準タイムスケジュール

https://www.jmpsa.or.jp/prg_img2/pdf/pdf2018032915112834446000.pdf

3. メディカルパスポートについて

- 緊急搬送時対応施策として大会参加者は各自「メディカルパスポート」を所持して下さい。
- 競技期間において万が一負傷し外部医療機関へ緊急搬送された場合、搬送先の医療機関にてライダーの個人データの提出が求められる場合がございます。ライダーの皆様にあらかじめ必要事項を記入いただいた「メディカルパスポート」を携帯していただき、医療機関で提出を求められた際、提出することにより円滑な治療、判断に役立たせるものです。
- なおメディカルパスポートの記載内容は個人情報ですので、ライダー本人、保護者またはチームで保管・管理をお願いします。

メディカルパスポートは下記よりダウンロードしてください。

https://www.jmpsa.or.jp/prg_img2/pdf/pdf2018031610544205921100.pdf

■ 詳細は北海道モーターサイクルスポーツ協会へお問い合わせください。

TEL:011-768-4112 info_hokkaido@jmpsa.or.jp